

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	発達心理学				
担当者氏名	山崎 徳子				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・春期

《授業の概要》

講義と、演習を組み合わせた授業である。科目の性格上、基本的な事項において保育の心理学と内容が重複する。そこで、トピックごとの講義と、青年期にある君たちの体験を発表してディスカッションすることを交替で行う。発表されたエピソードをもとに、そのテーマについて議論し合う。その際、ある程度自己開示することが求められる。

(受講生によって内容を変更することもある)

《授業の到達目標》

- ・人と人とのつながりの中で「自己」が形成されていくおおまかな道筋がわかる。
- ・臨床発達の立場から保育・教育の現場に必要な発達援助のあり方について理解する。
- ・青年期である自分を振り返り、エピソードを描く。

《成績評価の方法》

- (1) 平常点(授業態度・話し合いの姿勢など) 50%
- (2) エピソード記述と発表 50%

《テキスト》

なし

《参考図書》

『保育のためのエピソード記述入門』 ミネルヴァ書房
適宜資料を配付する。

《授業時間外学習》

- ・人のパーソナリティについて関心を持ち、オープンマインドについて考える。
- ・自分の担当トピックについてのエピソードを描く。
- ・授業後の実習やボランティア活動などの場で、関連した事例に出会ったとき、より深く理解する。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1		発達心理学への招待 オリエンテーション
2		講義 乳児期：人の世界，ものの世界の始まり
3		講義 幼児期前期：ことばの始まりと表象・イメージの世界
4		講義 幼児期後期：対人関係と自我の育ち
5		エピソード記述とは テーマの決定
6		親
7		友だち
8		講義 学童期：自己意識
9		先生
10		いじめ
11		不登校
12		講義 障害
13		障害
14		本当の私・仮面の私
15		まとめ